

16.07.24東部地区(公会堂)

発言者・団体	意見タイトル	意見要約
A	出生率を上げる政策を	出生率の低下が計画の大前提となっているが、出生率を上げるような政策を打ち出せないか。次世代育成支援行動計画策定の際に、出生率を数値目標化してはどうか。
	各町に保育園の設置を	日本人は日本語の能力をきちんと身につけることが必要である。英語教育は、少し大きくなってからで十分だ。
	吉祥寺のまちづくり	今後、個性のある文化をつくるため、世界に向かって武蔵野市の文化を発信していかなければならない。音楽を利用して吉祥寺のまちの振興をしたらどうか。
B	保育園の待機児について	潜在的な待機児童はかなりいるということを認識してほしい。
C	中学校給食の実現を	親が楽をしたいからではなく、子どもの栄養バランスの問題から実現してほしいと考えている。計画案では「昼食」となっているが、検討する程度は書いてほしい。
D		市議会でも全会派一致で陳情が採択された。これを受けて、長期計画にも反映させてほしい。
E	市民意見の取扱いについて	市民ヒアリング等で市民からの意見や質問に対してホームページなどにより、回答してほしい。
	外かく環状道路について	1. PI協議会の実施中に国や都から大深度地下の方針が公表され、PI協議会の存在意義が否定されている。 2. 大深度地下方式になっても地上部の都市計画を変更しない限り変わらない。まちが分断される。 3. 大深度でもインターチェンジができる以上、生活道路の混雑など、影響がでると思う。
	介護保険について	1. 介護予防の視点は総合的に考えてほしい。 2. ケアマネの役割をもう少ししっかり考えてほしい。かかりつけ医やヘルパーなどのネットワーク化を重視すべきだ。 3. 利用料7%負担は介護保険導入時の激減緩和策であり、もう必要ないのではないか。
	医療と保健について	1. 医療機関にメディカル・ソーシャル・ワーカーを配置し、ケアマネと連携をとってほしい。自治体として無理ならば国に要望してほしい。 2. 近隣市と連携してリハビリ病院をつくってほしい。 3. 保健予防事業について、成果や効果の調査・研究をやってほしい。
	安全問題について	防犯や犯罪被害相談について、行政および民間組織の設置が必要だ。新しい組織を立ち上げてほしい。
	国保と老保の財政について	計画案には一般会計の財政計画が記載されているが、国保や老保の特別会計の財政状況も記載してほしい。

発言者・団体	意見タイトル	意見要約
F	外かく環状道路について	地域の市民は希望していないということを承知しておいてほしい。
G	ごみ問題	21世紀は水の世紀だと言われている。今後、水あるいは水質をどう良くしていくかということを考えれば、合流式の下水道を分流式に改善することなどを議論してもらいたい。
	環境への負荷に関する情報提供	物の原料が何からできていて、最後にどのように処理され、トータルでの環境への負荷はどのくらいかといった情報を買物をする段階で提供できるよう、研究してほしい。
	クリーンセンター	クリーンセンターは建設後20年経過している。市内に新たに建てる場所はなく、今あるクリーンセンターを大事に使っていく必要がある。現在、日量130トンぐらいゴミを焼却しているが、もう限界である。ゴミを減量させ、環境に負荷をかけないライフスタイルについての記述があると良い。
	環境問題	廃棄物を含む環境問題は大切であるという記述があると良い。
	市各部課の連携	環境問題について、市役所内で横断的に各部課が連携できるような仕組みづくりが必要。
	行政と市民のタイアップ	農水省跡地は、あまりお金をかけない使い道を考えてほしい。ここを利用し、環境問題や緑の問題に先駆けて取り組んでもらいたい。
	環境分野の市民会議	緑化、廃棄物、農業などそれぞれの分野で一生懸命に取り組んでいる人たちが集まり、武蔵野はどのような方向でいくべきか、どのような施策を行うべきかといった議論ができる場が必要。
H	パートナーシップ	長期計画の意義を市民は踏まえる必要がある。また、市民参加の組織活動が活発に行われてきているが、普通の市民はなかなか参加できず、本当の意味での市民参加という形にはなっていない。パートナーシップについては、私たち自身が情報を把握して、一定の自立をし、手をつなぐパートナーシップでないといけない。行政の各分野においてパートナーシップを築くためには、市民はネットワークをしっかりとつくることで、縦割りの行政組織に対応していく必要がある。
I	市立保育園	北町保育園は昨年、一部冠水してしまった。また南保育園では、現在非常に暑い状況である。どちらも緊急的な措置を講ずべき状況である。長期計画の中で速やかな環境整備・改修の必要性を明記してほしい。
J	人口	もっと魅力ある生活核都市にしていくならば、人口はもっと増えていくと考えるべきではないか。
	健全な財政運営	「健全な財政運営」についてはもっと具体的な課題、その対応策を記述すべき。また行財政規律については、これまでの規律とその反省について具体的に記述すべき。

発言者・団体	意見タイトル	意見要約
J	市政の生産性	現行のサービスについて適正であるかどうか分析すべき。非常にサービス過大であると思っている。
	収入の増加策	収入の増加策について、具体的にどのような施策を考えているか記述すべき。
	市職員数	市の職員は100名とし、あとは全てパートにする。また市の職員の大半は市内在住者にすべきだ。
	武蔵境圏の整備	JR中央線の連続立体交差事業、農水省食糧倉庫跡地の整備などの各事業が市の財政収入にどれくらい反映され、武蔵野市の人口の増加にどれくらい貢献するのかといったことについて記述すべきではないか。
	住宅施策の総合的推進	公的住宅を建て替えるならば、民営化することも考えるべきではないか。
K	障害者への在宅サービス	障害者と高齢者の在宅支援について、在宅サービスの充実が求められているとの記述はあるが、具体的には何を行うかが書かれていない。
	成年後見制度	成年後見制度の充実、促進について十分検討し、社協においてきちんと対応できるよう働きかけをしてほしい。
	障害児の社会参加	長期計画の中に、障害児の社会参加に関する基盤整備について具体的に盛り込んでほしい。
L	地域子ども館・学童クラブ	まだスタートしたばかりの地域子ども館と学童クラブを統合して良いのか。「地域子ども館と学童クラブの併用を維持しつつ、あり方を検討する」といった記述にしてはどうか。